

だい かいけいかくけんとうぶかいしりょう 第1回計画検討部会資料	
れいわ ねん がつ か 令和2年6月10日	しりょう 資料6

しょうがいしゃてちょうしょじしゃすうとう じょうきょう  
障害者手帳所持者数等の状況

(1) 札幌市の障がいのある人（障害者手帳所持者数）の推移

札幌市発行の各種障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）の2019年度末時点での所持者数の合計は、約13万2千人となっています。

【表1】のとおり、2016年度の約12万6千人から、現在までに約6千人が増加し、手帳所持者数が伸びていることがわかります。

身体障がい者は横ばいの傾向にありますが、知的障がい者、精神障がい者は年々増加している傾向にあります。

【表1】各障がい手帳所持者数の推移

（3月末時点。ただし、札幌市の人口は4月1日時点。）（人）

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
札幌市の人口	1,946,407	1,949,947	1,953,883	1,958,408
身体障がい者	83,564	83,585	83,534	83,780
知的障がい者	17,375	18,041	18,722	19,416
精神障がい者	24,788	26,026	27,338	28,895
手帳所持者全体	125,727	127,652	129,594	132,091

## (2) 障がい別の状況

### ■ 身体障害者手帳

【表 2】のとおり、手帳所持者数は肢体不自由が最も多く、次いで内部障がいとなっています。

また、【表 3】のとおり、年齢別では、全体の約 7 割を占める 65 歳以上の手帳所持者数が年々増加していることがわかります。

【表 2】 身体障害者手帳所持者数の障がい状況別推移

(3 月末時点) (人)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
視覚障がい	4,424	4,394	4,402	4,439
聴覚・平衡機能障がい	5,278	5,263	5,269	5,296
音声・言語又はそしゃく機能障がい	833	832	860	863
肢体不自由	48,018	47,494	46,710	46,093
内部障がい	25,011	25,602	26,293	27,089
合計	83,564	83,585	83,534	83,780

【表 3】 身体障害者手帳所持者数の年齢別推移

(3 月末時点) (人)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
18歳未満	1,484	1,455	1,460	1,441
18歳以上65歳未満	22,387	21,911	21,435	21,132
65歳以上	59,693	60,219	60,639	61,207

■ **療育手帳**

【表 4】のとおり、どの障がい程度も年々増加しており、特にB－（軽度）の手帳所持者数が増加しています。

また、【表 5】のとおり、年齢別では、18歳以上の所持者数が増加していることがわかります。

【表 4】療育手帳所持者数の障がい程度別推移

（3月末時点）（人）

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
A（重度）	5,788	5,870	5,974	6,083
B（中度）	3,836	3,943	4,032	4,108
B－（軽度）	7,751	8,228	8,716	9,225
ごうけい 合計	17,375	18,041	18,722	19,416

【表 5】療育手帳所持者数の年齢別推移

（3月末時点）（人）

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
18歳未満	4,757	4,839	4,888	4,957
18歳以上	12,618	13,202	13,834	14,459

■ **精神障害者保健福祉手帳**

身体障がい、知的障がい、精神障がいの3障がいの手帳所持者のうち、この4年間でもっとも増加してきているのが、精神障がいです。

【表6】のとおり、2016年度と2019年度を比較すると4千人以上増加していることがわかります。

【表6】精神障害者保健福祉手帳の障がい程度別推移

(3月末時点) (人)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
1級	1,365	1,362	1,397	1,460
2級	13,079	13,500	13,981	14,484
3級	10,344	11,164	11,960	12,951
合計	24,788	26,026	27,338	28,895

■ 札幌市の難病患者数（特定医療費（指定難病）受給者証所持者数）

2013年（平成25年）4月に施行された障害者総合支援法では、制度の谷間のない支援を行うため、障がいのある人の範囲に、新たに難病患者が加わりました。

これにより、難病患者も障害福祉サービス等を利用できるようになりました。

2020年（令和2年）4月1日現在で361疾病が障害福祉サービス等の対象となっています。

また、2020年（令和2年）4月1日現在で333疾病が医療費助成の対象となっています。

特定医療費（指定難病）受給者証所持者数は、横ばいの傾向です。

【表7】特定医療費（指定難病）受給者証所持者数

（3月末時点）（人）

2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
21,564	20,661	21,177	21,865